

# 中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和4年度第1四半期（令和4年4月～6月期）



調査対象企業：149企業 回答企業：149企業

（製造業：30社 建設業：20社 小売業：43社 サービス業：56社）

## DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

## \*記号とDI値の関係

 快晴 ～30.1	 晴 30.0 ～10.1	 薄曇 10.0 ～▲10.0	 曇 ▲10.1 ～▲30.0	 雨 ▲30.1～
---	--	--	--	---

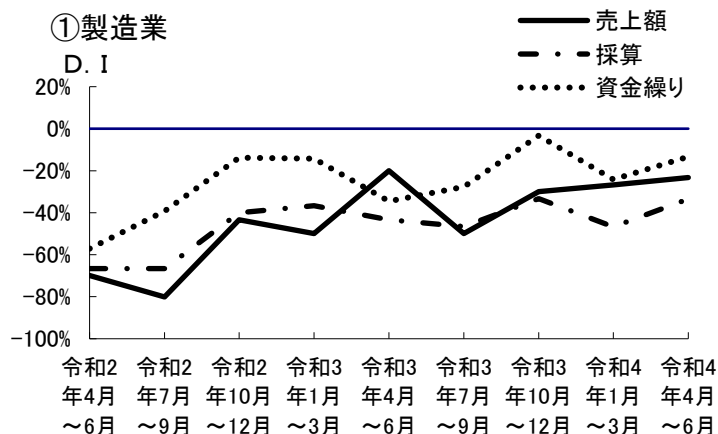
## 1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
	令和2年 4～6月期		▲ 69.0		▲ 25.0		▲ 77.5		▲ 60.3		▲ 58.0
令和2年 7～9月期		▲ 55.2		▲ 20.0		▲ 65.9		▲ 54.2		▲ 48.8	
令和2年 10～12月期		▲ 41.5		▲ 20.0		▲ 64.2		▲ 37.9		▲ 40.9	
令和3年 1～3月期		▲ 39.3		▲ 20.0		▲ 53.7		▲ 34.5		▲ 36.9	
令和3年 4～6月期		▲ 40.0		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 28.1		▲ 36.1	
令和3年 7～9月期		▲ 43.3		0.0		▲ 42.9		▲ 43.1		▲ 32.3	
令和3年 10～12月期		▲ 33.3		▲ 15.0		▲ 57.2		▲ 39.7		▲ 36.3	
令和4年 1～3月期		▲ 51.8		▲ 30.0		▲ 66.7		▲ 53.4		▲ 50.5	
令和4年 4～6月期		▲ 13.3		▲ 25.0		▲ 51.2		▲ 21.4		▲ 27.7	
令和4年 7～9月期		▲ 10.0		▲ 25.0		▲ 41.8		▲ 14.3		▲ 22.8	

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

## 2.業種別景気動向



<前期比>

売上額 : やや好転 (▲26.7→▲23.3 ポイント)

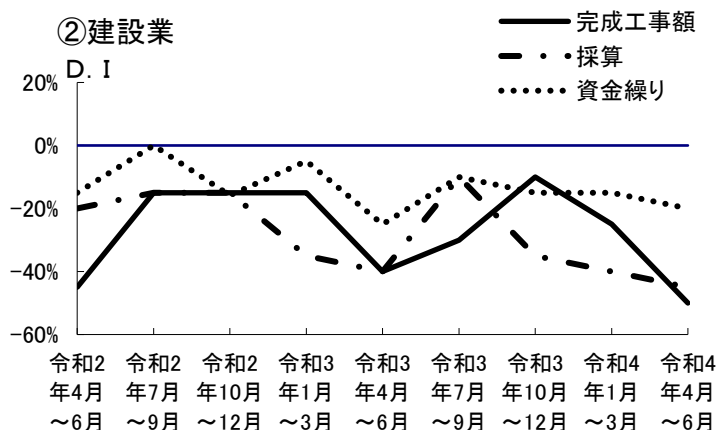
採算 : 好転 (▲46.7→▲33.4 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲24.1→▲13.3 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 原材料価格の上昇 (50.0%)

2位 : 需要の停滞 (10.7%)



<前期比>

完成工事額 : 悪化 (▲25.0→▲50.0 ポイント)

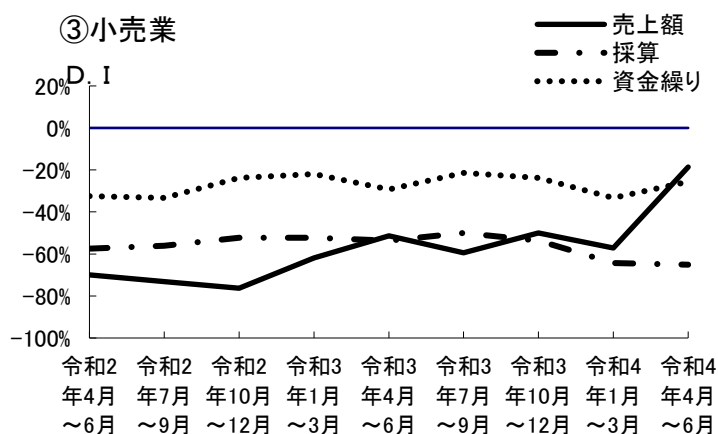
採算 : やや悪化 (▲40.0→▲45.0 ポイント)

資金繰り : やや悪化 (▲15.0→▲20.0 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 材料価格の上昇 (52.6%)

2位 : 従業員の確保難 (21.1%)



<前期比>

売上額 : 大幅好転 (▲57.1→▲18.6 ポイント)

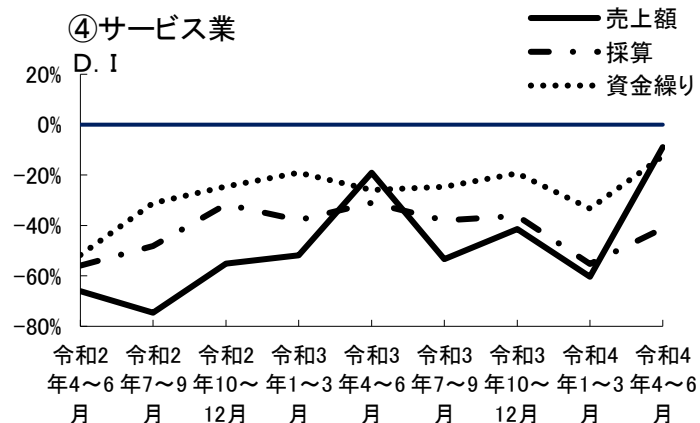
採算 : ほぼ横ばい (▲64.3→▲65.1 ポイント)

資金繰り : やや好転 (▲33.3→▲25.6 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 仕入単価の上昇 (35.0%)

2位 : 大型店・中型店の進出による競争の激化、  
購買力の他地域への流出 (20.0%)



<前期比>

売上額 : 大幅好転 (▲60.4→▲ 8.9 ポイント)

採算 : 好転 (▲55.2→▲41.1 ポイント)

資金繰り : 好転 (▲33.3→▲12.5 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位 : 材料等仕入単価の上昇 (32.7%)

2位 : 従業員の確保難 (14.3%)